

■ 病院管理研究協会研修

1. 病院長研修

日時●11月1日(木)

会場●ホギメディカル本社ホール(東京都港区)

プログラム●「平成22年度以降の病院経営状況分析——変化を始めた病院経営, その実相を理解する」石井孝宜(石井公認会計士事務所所長)／「病院経営におけるBCPとリスク管理」佐々木勝(東京都立広尾病院院長)／「病院長心得15カ条」青山興司(尾道市立総合医療センター総長)／「DPC/PDPS導入を契機にした自治体病院の経営改善——全職員の意識改革による赤字体質からの脱却」世古口務(松坂市民病院総合企画室副室長)

定員●先着96名(締切10月25日(木))

参加費●会員1万3000円, 非会員1万7000円

2. 業務の可視化と経営改善

日時●12月7日(金)

会場●ホギメディカル本社ホール(東京都港区)

プログラム●「病院改革へのアプローチ——バランスト・スコアカードを使った経営計画の立て方」正木義博(済生会神奈川県支部業務担当理事)／「JCIと日本の病院の国際化——われわれが行ってきたこと, これから行ないたいこと」斎藤健一(NTT東日本関東病院歯科口腔外科部長)／「物品管理と施設管理における可視化による業務改善」鎌田恵美子(仙台厚生病院業務改善部長)・飯沼一道(同管財課課長補佐)／「どこまでできる? どこまでやれる! 事務部門が発信する経営改善と難局打開の切り札“チーム医療”への参画」鈴木紀之(筑波メディカルセンター法人事業部門長・事務局次長)／「『医療の質』と『経営の質』を可視化する——DPCを追い風に」渡辺幸子(グローバルヘルスコンサルティング代表取締役)

定員●先着96名(締切11月30日(金))

参加費●会員1万3000円, 非会員1万7000円

申し込み●専用申込書のFAX, またはホームページより

問い合わせ●病院管理研究協会

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-29-8 公衛ビル

TEL・FAX 03-3352-2575

E-mail byokan1298@eagle.ocn.ne.jp

URL <http://www5.ocn.ne.jp/~byokan21/>

■ 日本看護評価学会セミナー

日時●11月2日(金)

会場●佛教大学 二条キャンパス 大講義室(京都市中京区)

テーマ●開発者が解説する「評価尺度の開発過程とその利用」

プログラム●「転倒アセスメントスコアシート」森田恵美子(公立陶生病院看護管理部長)／「キャリア中期看護師の臨床実践力測定尺度」牛田貴子(信州大学医学部保健学科准教授)／「看護必要度の尺度開発から監査まで」田中彰子(山梨県立大学看護学部教授)

参加費●会員 無料, 非会員 7000円(一般), 4000円(大学院生)

申し込み●E-mailにて, 件名(Subject)を「11.2 セミナー参加希望」とし, 本文に(1)名前, (2)所属, (3)メールアドレス, (4)電話番号, (5)会員・非会員の別を記入のうえ, 事務局まで。事務局より受付メールがないときはFAXで連絡のこと。

問い合わせ●学会事務局

FAX 03-6824-1814

E-mail jane-accd@umin.ac.jp

URL <http://jane.umin.jp/>

■ 介護記録キャリアアップセミナー

利用者の生活を! スタッフの思いの根拠^{エビデンス}を! カタチにする! 介護記録の書き方

日時①●11月3日(土)

会場①●北とぴあ(東京都北区)

日時②●11月4日(日)

会場②●新潟駅前カルチャーセンター(新潟市中央区)

プログラム●「介護の専門性にふさわしい記録とは何か——総論」三好春樹(生活とりハビリ研究所代表)／各論「第一の扉:記録に何を書けばいいのか…記録の基本を学ぶ」「第二の扉:なぜ生活ケア記録なのか～生活リハビリ式記録を学ぶ」「第三の扉:生活ケア記録の事例紹介」梅沢佳裕(福祉と介護研究所代表)

参加費●一般7000円, ブリコ読者6500円

申し込み・問い合わせ●月刊ブリコラージュ

編集部

TEL 0120-861-863

FAX 03-5911-0771

E-mail brico@nanasha.co.jp

URL <http://www.nanasha.net/>

■ 第18回日本実存療法学会

日時●11月10日(土)

会場●日本教育会館(東京都千代田区)

テーマ●これからの日本と実存療法

プログラム●特別講演「人間の文明と酸化/バランス防御系——東日本大震災からの復興」井上正康(宮城大学副学長)／特別講演「働く人のこことからだの早期健康チェック(Comprehensive Health Check for Workers, CHCW)質問紙の新規開発」津田彰(久留米大学大学院心理学研究科教授)／教育講演「臨床における実存分析の実際」永田勝太郎(国際全人医療研究所)／特別講演「太極拳で難病を乗り越える」山内金男(太極拳師範)／シンポジウム「実存分析の実際」

参加費●会員1万円, 非会員1万1000円, 学生3000円

問い合わせ●事務局

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-7-901 国際全人医療研究所内

TEL 03-5577-6841

FAX 03-5577-6842

E-mail tklogos@nifty.com

■ 第2回日本在宅看護学会学術集会

日時●11月10日(土)

会場●高崎健康福祉大学1・6号館(高崎市)

テーマ●在宅看護の可能性を広げる

プログラム●会長講演「変化する在宅看護」棚橋さつき(高崎健康福祉大学)／シンポジウム1「安心できる療養生活を支える看護のバトンリレー 訪問看護・介護施設看護・病院内看護」宇都宮宏子(在宅ケア移行支援研究所宇都宮宏子オフィス代表)・宇野さつき(新国内科医院看護師長, がん看護専門看護師)・服部美加(吉田訪問看護ステーション係長)／シンポジウム2「訪問看護の質向上を考える——専門特化した看護実践から学ぶ」木村憲洋(高崎健康福祉大学)・後藤茂美(山梨県看護協会荒川訪問看護ステーション, 皮膚・排泄ケア認定看護師)・青木悠紀子(悠の木訪問看護ステーション所長, 訪問看護認定看護師)

参加費●(当日)会員8000円, 非会員9000円, 大学生(要学生証提示)3000円 ※懇親会(昼食時)500円当日別途

申し込み●参加費の銀行振り込みによる(群馬銀行・高崎支店・(普)0844265,口座名「第2回日本在宅看護学会学術集会事務局」)
※支払者欄に氏名・会員番号・事業所名,住所の順に記入のこと

問い合わせ●事務局

〒370-0033 群馬県高崎市中大類町501
高崎健康福祉大学保健医療学部看護学科
棚橋研究室内

TEL 027-352-1291(内線230)

FAX 027-352-1445

E-mail 2zaitakukango@gmail.com

URL http://www.zaitakukango.com/shukai_2nd/top.html

第1回日本NP協議会研究会

日時●11月10日(土)

会場●東京医療保健大学 国立病院機構
キャンパス(東京都目黒区)

テーマ●これからの特定看護師——実践現場で活躍する特定看護師たち

プログラム●「研究会開催にあたり」草間朋子(日本NP協議会会長)/シンポジウム「NP課程修了生の実践報告と管理者からの視点」NP修了生と修了生が勤務する施設代表者/ランチョンセミナー(先着80名)「NPが知っておきたい感染症の知識:災害時の感染症に焦点を当てて」塚本容子(北海道医療大学看護福祉学部)/講演「看護師特定能力認定制度の動向と今後の発展」草間朋子

参加費●2000円(当日払い)

定員●先着200名

申し込み●件名に「日本NP協議会研究会参加申し込み」と明記し,氏名,所属先をFAX,またはE-mailにて事務局(東京医療保健大学内)まで。

FAX 03-5431-1481

E-mail higashigaoka-po@thcu.ac.jp

URL <http://www.jnpa.jp/>

日本訪問看護振興財団

集中セミナー

看護職起業家のためのセミナー

日時●11月17日(土)

会場●住友不動産新宿グラントタワー オフィス棟5F(東京都新宿区)

ねらい●訪問看護ステーション経営のコツを学び,事業を継続し発展させる。

講師●水谷和美(ソフィアメディ代表取締役)・柴田三奈子(ラピオン山の上ナースス

テーション代表取締役)・大藪毅(慶應義塾大学大学院経営管理研究科専任講師)

受講料●会員6000円,非会員1万円

問い合わせ●日本訪問看護振興財団 研修部

TEL 03-5778-7005

FAX 03-5778-7009

URL <http://www.jvnf.or.jp/>

地域医療振興協会 地域医療安全推進センター研修会

1. 医療対話仲介者養成研修Ⅱ

日時●11月17日(土),18日(日)

会場●海運ビル(東京都千代田区)

内容●本研修では,担当者として患者家族からの相談等に対応するために,その業務遂行に必要な基礎的知識を学び,コミュニケーションスキルおよびメディエーショントレーニング,その他のトレーニングにより対応力を身につけます。

定員●30名

受講料●3万円

申込締切●11月2日(金)

2. 医療安全リフレッシュ研修

日時●11月22日(木)

会場●都道府県会館(東京都千代田区)

内容●本研修は,長く休職されていて復職前あるいは復職後に改めて医療安全に関する知識を再確認したい方,長く勤務されていて医療安全に関する知識をリフレッシュしたい方に,安心して自信をもって活躍していただくため,医療安全の動向と新たな情報を提供することで疑問を解消していただきます

定員●60名

受講料●1万円

申込締切●11月7日(水)

3. 医療安全トピックス研修Ⅱ——リスクアセスメント力を磨く!

日時●12月2日(日)

会場●都道府県会館(東京都千代田区)

内容●本研修では,インシデント・アクシデント事例の発生を“未然に防止”するためのリスクアセスメントであるPRA(プロアクティブ・リスクアセスメント)の考え方とそのトレーニング法について紹介します。

定員●80名

受講料●1万3000円

申込締切●11月17日(土)

4. RCA(根本原因分析法)実践研修Ⅱ

日時●12月6日(木)

会場●都道府県会館(東京都千代田区)

内容●本研修では,システムやプロセスに焦点をあて,“なぜ・なぜ”を深め,根本原因を明らかにすることで必要な対策を立案・実施して再発防止を図るRCAの実践力を身につけます。

定員●40名

受講料●2万円

申込締切●11月21日(水)

申し込み・問い合わせ先●ウェブサイトを参照

〒102-0093 東京都千代田区平河町2丁目6番3号 都道府県会館15階 公益社団法人
地域医療振興協会 地域医療安全推進センター

TEL 03-5212-9152

E-mail iryou-anzen@jadecom.or.jp

URL <http://www.jadecom.or.jp/iryou-anzen/>

第8回在宅医療推進フォーラム

日時●11月23日(金・祝)

会場●東京商工会議所 東商ホール(東京都千代田区)

テーマ●在宅医療連携拠点がめざす地域づくり——新生在宅医療元年

プログラム●「全国在宅医療支援診療所連絡会・訪問看護ステーション連絡協議会による協働活動報告会」新田國夫(全国在宅医療支援診療所連絡会会長)・太田秀樹(同事務局長)・和田忠志(千葉健愛会理事)/在宅医療を推進する12団体の共同声明ならびに新加入団体の紹介「平成24年度在宅医療推進のための会——中間報告」鈴木央(鈴木内科医院副院長)・「小児在宅医療推進のための会——中間報告」前田浩利(子ども在宅クリニックおおぞら診療所墨田院長)/基調講演「社会保障・税の一体改革と在宅医療」武田俊彦(厚生労働省政策統括官参事官室長)/シンポジウム「在宅医療連携拠点がめざす地域づくり～新生在宅医療元年」三浦久幸(国立長寿医療研究センター在宅連携医療部長)・安東いつ子(別府市医師会訪問看護ステーション管理者)・川崎真弓(志村大宮病院地域医療連携センターセンター長)・中目千之(鶴岡地区医師会前会長)・尾嶋里子(福井県大野市健康長寿課課長補佐)

定員●600名

参加費●無料

申し込み●下記ホームページの申込フォーム

より。あるいは、①郵便番号、②住所(送付先)、③氏名(ふりがな、参加者複数の場合は代表者)、④電話番号、⑤参加人数を、EメールまたはFAXにて下記まで
問い合わせ●在宅医療助成 勇美記念財団事務局(菅野裕子、中山恵美子)
〒102-0083 東京都千代田区麹町3-5-1 全共連ビル麹町館4階
TEL 03-5226-6266
FAX 03-5226-6269
E-mail yuumizaidan-forum2012@mbr.nifty.com
URL <http://www.zaitakuiro-yuumizaidan.com/>

訪問看護ターミナルケア集中講座 訪問看護が支える 在宅ターミナルケア

日時●
〈第Ⅰ期〉11月29日(木)・30日(金)
〈第Ⅱ期〉12月20日(木)・21日(金)
〈第Ⅲ期〉2013年1月24日(木)・25日(金)
会場●日本財団会議室(東京都港区)
目的●がん末期における在宅緩和ケアを系統的に学び、実践に活用できる
プログラム●
〈第Ⅰ期1日目〉開講式／「在宅ホスピス緩和ケアの実践」川越博美(訪問看護パリアン看護部長)／懇親会
〈第Ⅰ期2日目〉「在宅ターミナルケアの考え方と取り巻く法的知識」／「在宅ターミナルケアのプロセスとケアのポイント」宮田乃有(府中医生訪問看護ステーション地域看護専門看護師)／「在宅ターミナルケアにおける医師から見た訪問看護師のあるべき姿」和田忠志(あおぞら診療所高知潮江院長)
〈第Ⅱ期1日目〉「がん治療の現状・動向」和田忠志／「ターミナル期の疼痛コントロールの理論と実際」／「公開コンサルテーション(疼痛コントロール)」高野めぐみ(悠の木訪問看護ステーションがん性疼痛看護認定看護師)
〈第Ⅱ期2日目〉「訪問看護における症状緩和の実際」／「公開コンサルテーション(症状緩和)」／「臨死期のケア」高沢洋子(淀川キリスト教病院訪問看護ステーション所長)／「専門職が行なうエンゼルケア」角田直枝(茨城県立中央病院・茨城県地域がんセンター看護局長)
〈第Ⅲ期1日目〉「退院調整・支援についての進め方と実際」三輪恭子(淀川キリスト教病

院地域医療連携センター)／「在宅ターミナルケアにおけるチームケアの実際」秋山正子(白十字訪問看護ステーション統括所長)／「事例検討」宮崎和加子(全国訪問看護事業協会事務局次長)
〈第Ⅲ期2日目〉「ターミナルケアに関連した活動について」大下大圓(飛騨千光寺住職)／まとめ
対象●訪問看護ステーション管理者・従事者(通期での受講が可能な方)
定員●約50名
参加費●会員6万円、非会員12万円
申し込み・問い合わせ●全国訪問看護事業協会
TEL 03-3351-5898
FAX 03-3351-5938
URL <http://www.zenhokan.or.jp/>

第32回日本看護科学学会 学術集会

日時●11月30日(金)・12月1日(土)
会場●東京国際フォーラム(東京都千代田区)
テーマ●日本再生のとき、看護学の真価を問う
プログラム●会長講演「これからの日本社会と看護学の展望」太田喜久子(慶應義塾大学看護医療学部)／特別対談「日本再生のとき、科学者の責任とは」南裕子(高知県立大学)・村上陽一郎(東洋英和女学院大学)／特別講演Ⅰ「『再生』とはなにか」上田紀行(東京工業大学リベラルアーツセンター)／特別講演Ⅱ「看護・イノベーションへの期待」金子郁容(慶應義塾大学政策・メディア研究科)／教育講演Ⅰ「医療におけるケアという営み」清水哲郎(東京大学大学院人文社会系研究科)／教育講演Ⅱ「再生への道を描き、動く、看護学の力」川嶋みどり(日本赤十字看護大学)／シンポジウムⅠ「再生から未来へ——看護学探求者からの発信」安保寛明(岩手晴和病院)・大久保暢子(聖路加看護大学)・杉田塩(厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課)／シンポジウムⅡ「地域再生への挑戦」中村伸一(おおい町国保名田庄診療所)・秋山正子(白十字訪問看護ステーション)・春山早苗(自治医科大学看護学部)ほか
参加費●
(事前登録)会員1万円、非会員1万2000円
(当日登録)会員1万2000円、非会員1万4000円

大学院生を除く学生3000円
※懇親会費6000円別途(事前申込)
問い合わせ●事務局
〒252-0883 神奈川県藤沢市遠藤4411 慶應義塾大学看護医療学部
または
〒102-0075 東京都千代田区三番町2 三番町KSビル コンベンションリンケージ(担当:小林、國枝)
TEL 03-3263-8688
FAX 03-3263-8693
E-mail jans2012@c-linkage.co.jp
URL <http://www.c-linkage.co.jp/jans2012/>
URL <http://jans.umin.ac.jp>

日本産業看護学会 学会設立総会・第1回学術集会

日時●12月8日(土)
会場●女性就業支援センター(東京都港区)
テーマ●未来へはばたく産業看護学
プログラム●
【設立総会】記念講演「看護の原点と看護の専門性確立へ向けて」田村やよひ(国立看護大学校校長)
【学術集会】会長講演「日本産業看護学会が目指すもの」河野啓子(四日市看護医療大学学長)／一般口演／パネルディスカッション「日本産業看護学会の発展に向けて」奥井祥子(岡山県立大学名誉教授)・中田光紀(産業医科大学教授)・藤村龍子(四日市看護医療大学教授)
参加費●5000円
申し込み●専用申込書のFAXまたはEメールにて。※Eメールの場合、件名を「参加申込み」とし、氏名(フリガナ)、所属、連絡先住所、電話番号、E-mailアドレスを記入
問い合わせ●事務局(四日市看護医療大学内)担当:畑中・後藤
FAX 059-361-1401
E-mail fc-ohn@y-nm.ac.jp

第4回FIM講習会 in 倉敷

日時●12月9日(日)
会場●川崎医科大学附属病院 8階大講堂
対象●看護師、療士、介護士、医師などリハビリ関連職種
定員●200人(先着順)
参加費●5000円
申し込み●1人1通のEメールにて、氏名(ふりがな)、所属医療機関・施設名、部署名、職

種、連絡先住所、日中連絡可能な電話番号を記載
問い合わせ●川崎医科大学 リハビリテーション医学教室(森安睦子)
TEL 086-462-1111
E-mail rehafim@med.kawasaki-m.ac.jp

看護実践力を高める 第13回 HOLOS 国際看護セミナー 2012

日時●12月9日(日)
会場●笹川記念会館・国際ホール(東京都港区)
テーマ●アメリカにおける高齢者の症状マネジメントとがん緩和ケア
プログラム(同時通訳付)●「アメリカにおける高齢者の症状マネジメント」「アメリカにおける高齢者のがん緩和ケア」パトリシア・ベリー(ユタ大学)／「がん患者のスピリチュアルペインとそのケア」田村恵子(淀川キリスト教病院ホスピス主任者看護課長)／「がん緩和ケアの看護実践:事例検討」パトリシア・ベリー・田村恵子・梅田恵(緩和ケアパートナーズ、がん看護専門看護師)・山田雅子(聖路加看護大学、地域看護専門看護師)・桑田美代子(青梅慶友病院、老人看護専門看護師)／質疑応答
定員●400名
参加費●1万5000円
申し込み●専用申込用紙をFAXまたは同内容をEメールにて。ホームページ経由も可。
問い合わせ●事務局 担当:高橋則子
TEL 03-3838-5262
FAX 03-3838-5266
E-mail takahashi@holos-universe.com
URL <http://www.holos-universe.com/42836.html>

聖路加国際病院看護部主催 第9回看護実践講座

日時●12月15日(土)
会場●聖路加国際病院 旧館5階 研修室A(東京都中央区)
テーマ●事例を通して学ぶ——がん患者とナースのための心のケア
プログラム●事例検討「うつ・希死念慮の評価と対応」「認知行動療法と家族への対応」保坂隆(精神腫瘍科医師)／演習「ケアする人のケア—ナースのストレスマネジメント」紺井理和(リエゾン精神看護師)

参加費●5000円(資料代込)
定員●80名(先着順)
申し込み●1人1枚のハガキ、封書またはFAXにて、①参加者氏名、②勤務先・所属、③連絡先住所・電話・FAX・メールアドレスを下記まで。
申込締切●11月17日(土)消印有効
問い合わせ●聖路加国際病院看護管理室(中村めぐみ:プログラム担当責任者)
〒104-8560 東京都中央区明石町9-1
FAX 03-3544-0649
E-mail nurse@luke.or.jp

第14回腹臥位療法セミナー

日時●12月16日(日)
会場●聖路加看護大学1階講堂セントジョン・メモリアルホール(東京都中央区)
プログラム●「総合司会」川嶋みどり(日本赤十字看護大学客員教授)／「開会のあいさつ」日野原重明(聖ルカ・ライフサイエンス研究所理事長)／「周手術期の呼吸管理からみた腹臥位について(仮)」宮坂勝之(聖路加国際病院周術期センターセンター長)／「うつ伏せ姿勢における筋機能の変化について(仮)」大宮裕子(目白大学看護学部看護学科在宅・老年看護学助教)／「COPD(慢性閉塞性肺疾患)患者の呼吸・体位管理について(仮)」丸川征四郎(医誠会病院病院長)／「ブライマリケアにおける安静の害や誤飲の防止、体位について(仮)」徳田安春(筑波大学附属病院水戸地域医療教育センター教授)／パネルディスカッション
定員●400名(定員になり次第、締切)
参加費●3000円※当財団賛助会員は無料
申し込み●指定用紙に記入の上、郵送またはFAX、E-Mailにて
問い合わせ●聖ルカ・ライフサイエンス研究所

〒104-0044 東京都中央区明石町10-1
TEL 03-5550-4101
FAX 03-5550-4114
E-mail sllsi@luke.or.jp
URL <http://sllsi.luke.or.jp/seminar.html>

第37回日本リハビリテーション 工学協会 車いす SIG 講習会 in 那覇

日時●1月12日(土)・13日(日)
会場●沖縄産業支援センター(那覇市)
内容●「車椅子の基礎」

1日目:①生活と車椅子／②身体寸法計測と車椅子寸法／③車椅子基本機能と構造との関係／④車椅子クッションの基礎と選択
2日目:⑤電動車椅子の種類と活用のすすめ／⑥高齢者・片まひ者の車椅子適合の考え方と工夫／⑦アクティブ・バランス・シーティングの考え方
定員●120名(先着順)
参加費●1万2000円・1万4000円・1万6000円・2万円(加盟団体等により異なり、テキスト代金を含む)
申し込み●講習会情報詳細を10月下旬頃、下記ホームページに掲載後、受付開始予定。申込書をプリントアウトの上FAXにて申し込み。なお参加費は事前振込制。申込書受理後参加費請求書を送付。
申込締切●12月3日(月)(定員になり次第受付を終了)
問い合わせ●事務局(深野栄子)
〒235-0033 横浜市磯子区杉田2-7-20
TEL 045-352-8165
FAX 045-352-8166
URL <http://www.wheelchair-sig.jp/>

第3回日本看護評価学会学術集会

日時●2013年2月27日(水)・28日(木)
会場●東京大学医学部教育研究棟(東京都文京区)
内容●講演、シンポジウム、一般演題(募集中)
詳細●ホームページ参照
問い合わせ●学術集会事務局(東京大学大学院医学系研究科看護管理学分野内)
FAX 03-5841-1449
E-mail jane-soc@umin.ac.jp
URL <http://jane.umin.jp/>